

広報

いみず野



チャレンジ

小学5・6年生のみんなで

農業体験!!



2022
10
October
Vol.265

編集発行

いみず野農業協同組合 総務課
富山県射水市北野1555-1
TEL 0766 52 0023 / FAX 0766 52 5955

JAホームページ
<http://www.ja-imizuno.or.jp/>

JAいみず野 検索





細断作業

田一面に広がるひまわり

緑肥に活用

田中農産（射水市七美）では景観美化と緑肥活用に向け、今年からひまわりの栽培に取り組んでいます。同地区出身で農家を営む田中裕大さんによって植えられたひまわりは、8月20日頃に満開を迎え、約5haの田が鮮やかな黄色で埋め尽くされました。

翌年の稲作栽培に向けて、花の見ごろが終わる8月下旬以降に田にすき込み、緑肥として活用することで、肥料を入れる手間やコストを削減し、さらに土壤改良や地力向上につながります。

また、田一面に広がるひまわりに魅了され、多くの地域住民が写真を撮るなど、新たな景観スポットとしても注目を集めています。

代表の田中智浩さんは「持続可能で環境にやさしい農業を目指していきたい。自然の力で育ったおいしいお米を多くの人に味わってもらいたいことで、元氣と笑顔をお届けしていきたい」と笑顔で話していました。



毎年大好評！

花の即売会



8月12日（金）、JAいみず野小杉低温倉庫と農産物直売所「菜っちゃん」新湊店で、毎年恒例のお盆用切花即売会が開催されました。

お盆を迎える準備として、射水市産（地産地消の取り組み）の小菊や百合などを、毎年この時期に販売しています。

当日は晴天にも恵まれ、開店前から多くのお客様の長い列ができました。お盆前でもあり、価格も一般と比べて安いことから、腕に抱えきれないくらい購入されるお客様が多く見られました。

今年の猛暑は花にも厳しい天候でしたが、地元農家のみなさんがこの日に向けて、出荷準備に努力されたことで、お客様からは「品揃えも良く、新鮮で綺麗な花ばかり。日持ちもするのでとてもうれしい。」と大変好評でした。



チャレンジ農業2022

8月22日(月) J.A いみず野青年部・女性部・射水市農業再生協議会が主催する「チャレンジ農業体験2022」の第2回目が開催されました。

今年度は全3回の開催を予定しており、今回は射水市内の小学5・6年生25名が参加し、富山県中央農業高校で農業体験を行いました。

午前は牛の餌やりと農機作業の2グループに分かれて体験しました。餌やりでは肥育牛舎に移動し、高校で飼育している肉牛に餌を与えながら先生から説明を受け、牛の生態について学習しました。初めて牛を見た子もいましたが、牛の大きさに臆することなく餌をあげることができました。牛の餌やりの後はヤギ小屋に移動し、ヤギにも楽しそうに餌をあげていました。

農機では、富山県に1台しかないアメリカ製の大型トラクターや、牧草をロール状にパッキングをするベールパックに乗車したり、最新の農薬散布用・圃場診断用のドローンを実際に飛行させ、カメラで撮影された映像を見せていただきました。

午後からは全員で苔玉作りを体験しました。気に入った多肉植物を土台となる泥だんごに植え付け、回りに苔をまんべんなく張り付けて、みんな立派な作品を作ることができました。

3回目は10月23日(日)にさつまいもの収穫が予定されており、生徒たちはみんな楽しみにしています。



令和4年産米初検査

全量一等米に!!

8月26日(金)、令和4年産米の初検査が本店低温倉庫で実施されました。

検査を受けたのは、8月21日より刈り取られた早生品種「てんたかく」56,160kgで、玄米の形質や色み具合、被害粒の有無などを調べました。

登熟期の8月上旬は高温で推移し水管理も徹底されていたため順調に生育しました。8月中旬以降は台風や前線の影響により降雨日が多く、低温・日照不足による登熟不足や倒伏による品質低下が懸念されましたが、充実度、粒形、粒揃い、光沢は平年並み、胴割粒や病害虫による被害粒も少ないことから、総体的な品質は「平年並み」となり、検査した全量が一等米に格付けされました。



われら
アグリ
応援団

ESSAY - 08

日本農業新聞富山通信部
ライター 本田 光信

第9回「桃を引き継ぐ」

ニュースの柱はどこに

現場に行ってみなければ、どんなニュースが分からないことがある。

夏のある日、知り合いからLINEで情報が入った。射水市にあるアグリプラスという会社が、8月20日までの期間限定で明文堂書店に直売所を出し、白桃を販売するという。オリジナルの桃ソフトも扱うようだ。

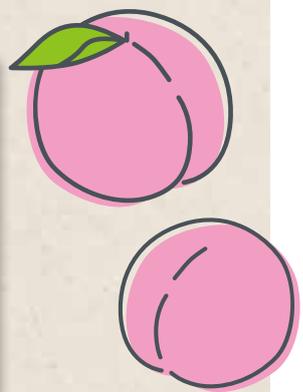
たしか国道8号を走ると、射水と高岡の境目あたりに大きい本屋さんがあったなあ。場所はきっとそこだろう。なぜ、そんなところに桃の直売所を出すのだろうか。最初は「書店に直売所なんて珍しいぞ」ぐらいのニュースをイメージしていた。

その直売所は駐車場の一角にあった。ものすごい暑さの中、顔なじみの大柄な男が、仲間と一緒に汗だくになって桃を売っている。前J-A富山県青壮年組織協議会長の高木謙太郎さんだ。彼がアグリプラスの社長だった。よくよく話を聞けば、高齢化で桃の栽培を続けることが難しくなっていた

営農組合から、桃畑を引き継いだのだという。会社を創業したのは昨年のこと。とやま農業未来カレッジ同期生の向拓朗さんにも「一緒にやろうよ」と声を掛け、栽培に取り組んできた。そういうことなら話は別だ。

執筆の方針は定まった。ニュースのポイントは第一に、高齢化を背景にした事業承継だ。二つ目は若者たちの思いに地域の書店が応え、場所を提供したという話だろう。桃を使ったソフトクリームを新たに開発したこととも忘れてはならんなあ。

なんと、書くべき柱が三本もあるぞ。執筆のハードルは高いが、それぞれの柱にストーリーが立つということは、それだけ青年たちが頑張っているという証拠でもある。彼らを気持ちよく応援しようじゃないか。どう書くか、ライターとしても腕の見せどころだ。



高木社長!



桃を販売するスタッフ



客でにぎわう桃の直売所



桃を使ったソフトクリーム

おかげさまで
4周年

新車・中古車 商談キャンペーン

お車探しは
超お早めに!!

2ヶ月間限定

2022

10/1(土) ~ 11/30(水)

JAカーズは価格で応援します!

お見積りをされた方には
粗品を進呈!!

\\ 超お買い得! 入手困難な今、限定未使用車を確保! //

詳しくはJAカーズスタッフまで
お気軽にお声掛けください。

カーナビ・ETC・ドラレコ・タイヤも
大特価!! お見逃しなく!

4台

人気の軽四!



ダイハツ ムーヴキャンバス

4台

仕事の必需品!



ダイハツ ハイゼットトラック

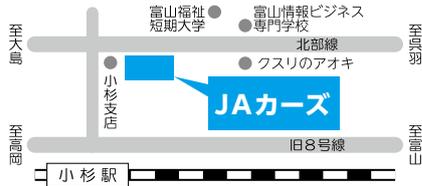
1台

ファミリーにも!



ダイハツ ロッキー

色・グレード等は上記と異なりますのでご注意ください。上記車両は随時入荷予定です。



JAカーズ!



いみず野農業協同組合

〒939-0341 富山県射水市三ヶ977番地の2

TEL (0766) 55-2527

FAX (0766) 55-0765

営業時間 8:30~17:00

土・日 8:30~16:00 (土日営業)

休業日 祝祭日(お盆・年末年始)

ご存知ですか?

2022年4月より年金の受給ルールが変更になりました!!

年金について専門家が为您解答します

自分の年金について個別相談するなら

年金無料相談会

完全予約制

開催日程

開催日 令和4年10月23日(日)

令和4年11月27日(日)

開催時間 ① 9:00~10:00

② 10:00~11:00

③ 11:00~12:00

開催場所 いみず野農協 本店2階

住所: 射水市北野1555-1

各回先着
3組様
限定

ご参加いただいた方に
よりぞう
ペアマグカップ
プレゼント!!

私の場合、年金は
いくらもらえるの?

私の場合、いつから
年金をもらうと
お得になるの?

働いている間は
年金はどうなるの?



お申し込みはお早めに

ご予約は ☎0766-52-0117 (貯金為替課) まで

◀ 左記のQRコードを読み込むとすぐお電話がかけられます



第4回定例理事会

日時 令和4年8月22日(月)
午後2時より
場所 J A いみず野本店
3階大ホール

◆協議事項◆

- 第一号議案 令和4年産米概算単価の設定について
 - 第二号議案 育児休業・育児短時間勤務等規程及び介護休業・介護短時間勤務等規程の一部変更について
 - 第三号議案 資産査定要領資産の償却・引当要領の一部改正について
 - 第四号議案 信用事業の手数料一部変更について
- 以上について協議し、全議案が承認されました。

◆報告事項◆

- 一、7月末実績報告について
 - 二、余裕金運用計画(第3四半期)について
 - 三、コンプライアンス・マニュアルの改正について
 - 四、時間外労働・休日労働に関する協定書の締結について
- 以上について、報告されました。

第4回監事会

日時 令和4年8月22日(月)
午後0時55分より
場所 J A いみず野本店
2階会議室

◆協議事項◆

- 一、監事監査規程および監事会規則の一部改正について
 - ① 監事監査規程 新旧対照表
 - ② 監事会規則 新旧対照表
 - ③ 監事監査規程 改定後全文
 - ④ 監事会規則 改定後全文
 - 二、令和4年度上期監事監査で使用する監査調査(案)について
 - ① 本・支店、事業所の実地監査関連
 - ② 内部統制システム関連
- 以上について協議し、全議案が承認されました。

◆報告事項◆

- 一、令和4年度上期末棚卸実査の立会日程について
- 以上について、報告されました。

協同の力
J A いみず野概況

(令和4年7月末日)

正組合員数	5,198人 (△ 66人)
准組合員数	8,145人 (△ 319人)
みなさまの貯金高	1,418億56百万円 (△ 27億14百万円)
みなさまへの貸出金	289億79百万円 (3億18百万円)
長期共済保有高	2,600億円95百万円 (△ 96億96百万円)
購買品供給高	14億74百万円 (△ 1億71百万円)
販売品販売高	2億13百万円 (△ 5百万円)

* () 内の数字は前年同期比



厚生連高岡病院からのお知らせ

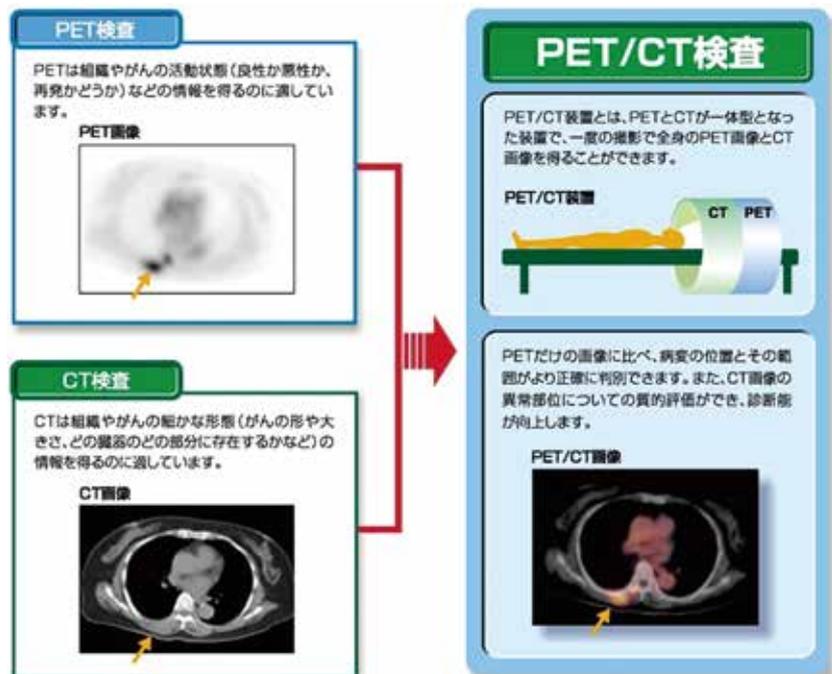
厚生連高岡病院にPET-CT検査装置 導入(その2)

厚生連高岡病院 画像診断部部长
奥 康博

前回に引き続きPET-CTについてお話しします。今回はこの装置の有用性についてです。

この検査装置は、1回の撮影でほぼ全身をみることができ、薬剤(FDG)を注射して約1時間安静にした後、18分ほど検査台で横になっていただくだけの苦痛の少ない検査です。がんの転移や再発の発見に有用で、薬剤(FDG)の集まり具合で組織の活動や、良性・悪性の識別をすることができます。

4月より使用を開始した最新の半導体PET-CT装置は、PETはがん細胞の活動状況を知ることが得意とし、またCTは臓器の形をしっかりと映し出すことが得意とします。2つの検査を同時に短時間でを行い、それぞれの画像を重ね合わせることで、より正確な診断を行うことができます。PET装置だけの画像に比べ、病変の位置とその範囲がより正確に判別できるのです。





●寄せ植え教室

8月4日(木)、小杉支店にて夏季の「寄せ植え教室」が開催され、20名の参加がありました。

この時期の寄せ植え教室は、小杉支部の恒例行事となっており、楽しみに待ってられる部員が多くいます。島種苗店の島さんを講師にお迎えし、選んで下さった六種類の夏らしい花材を準備して下さいました。培養土にマグアンプという肥料を加えてスタートです。

まず初めに、ゴンフレナ・ラブラブラという品種の千日紅を一番奥に立て、その前に赤いケイトウを重なり合うように植えます。ゴンフレナは、晩秋まで咲き続ける寄せ植えのアクセントにお薦めです。真ん中には、カラフルでつやつやの実をたくさんつけた五色トウガラシを配置し、その両脇には黄色の花が可愛いコロオプシスとヒポエステスを添えます。ヒポエステスとは、ピンク、赤、白色などの種類の斑入りの観葉

植物で、ソバカスソウというお茶目な和名がついています。しばらく葉を楽しんだあとには、脇に濃いピンク色の花が咲くそうです。

そして一番手前に、最後の花材のスーパートレニア。紫色の小花を長く枝垂れ咲かせるので、茎が伸びてきたら少し切り詰めれば、次の花がまた楽しめるコツを教わりました。

島さんが、それぞれの寄せ植えの出来上がりを見て、更にアドバイスや手直しをして下さると、お手本に近い出来映えになりました。

涼感あふれる寄せ植えの作品が完成し、持ち帰った先で猛暑を和らげる一助となるに違いありません。(小杉支部)



▲小杉支部 寄せ植え教室



●第2回チャレンジ農業体験

残暑厳しい8月22日(月)、「第2回チャレンジ農業体験2022」が行われました。市内8校の5・6年生

25名は、バス2台に分かれ、富山県立中央農業高校へと出発しました。

広大な敷地の中にある施設で、牛とヤギに餌やり体験をしました。牛舎では、子供を育むためのメス牛に牧草を手でつまんで与え、肉牛になる子牛には、配合飼料を餌箱に入れてやりました。子牛は30ヶ月ほど育てられて出荷されるそうです。初めは遠巻きに見ていた子供達ですが、慣れてくると近づいて与えていました。

ヤギ舎は放し飼いなっており、人になついているようで、牧草のえさをねだって寄ってきました。ドローンの見学では、農薬散布用の大きいものとカメラを付けた小さいものがあり、カメラ付きのドローンを先生が実演すると、タブレットの映像に子供たちは目を輝かせて覗き込んでいました。

また、外国製の大型トラクターの試乗も体験しました。

午後からは、苔玉作りをしました。ケト土、赤玉土、細かくした水苔をよく混ぜて作ってある泥玉が用意されており、その上に指で穴を開けて小さな観葉植物を根っこごと入れ、泥玉がくずれないように手でしっかり丸めました。その上に緑の苔を全面に張り付け糸でグルグル巻きにして、苔が取れない様にすると出来上がりです。初めての苔玉作りで、自然と触れ合い、楽しむ姿が印象的でした。

完成したものは、それぞれおみやげ

に持ち帰りました。

帰る途中、6月に植えたサツマイモ畑に寄り、土が見えないくらいに伸びたサツマイモのつるを見て、第3回の芋ほり体験を待ち遠しく思いました。

今日の体験で将来農業・食と農の仕事に関心を持って成長してもらえたらうれしいです。(南郷支部)



今後の日程	
9月29日(木)	ほっとサロン(榎田)
10月30日(金)	ほっとサロン(若林)
10月3日(月)	朝ごはんを食べよう運動
6日(木)	料理教室
11日(火)	フワアレンジメント教室
14日(金)	ほっとサロン(生源寺)
17日(月)	健康教室
21日(金)	手芸教室
23日(日)	チャレンジ農業体験 第3回目

今年はお早めに!

除雪機は JAへ

大雪の対策は
お早めに!!

除雪機キャンペーン!

実施期間

2022年11月30日(水)まで

対象メーカー

井関/和同/クボタ/ヤマハ/ヤンマー/やまびこ/ヤナセ

ご成約
特典

対象期間にご成約されたお客様に
もれなくどちらかプレゼント!

ガソリン携行缶

除雪機カバー



または



プレゼント景品は、写真と異なる場合がございますのでご了承ください。

お問い合わせはお近くのJA農機センターへ

いみず野農機センター TEL:52-0455

小杉農機センター TEL:55-1765

新湊農機センター TEL:82-8530

富山県JAグループ/JA全農とやま

※本キャンペーンは、景品表示法に基づき実施いたします。